

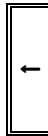
Comprehensive Assessment System for Building Environmental Efficiency



■使用評価マニュアル: CASBEE_Sapporo2014v1.2

■使用評価ソフト: CASBEE札幌2014 (ver.1.3)

評価結果



1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	札幌医学技術福祉歯科専門学校	階数	地上7F
建設地	札幌市中央区南4条西1丁目1200-10内、1200-20内、1200-30内(南3条西1丁目1200-50内)	構造	S造
用途地域	商業地域・近隣商業地域 準防火地	平均居住人員	1,000 人
気候区分	1地域	年間使用時間	2,640 時間/年
建物用途	学校	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2016年2月 予定	評価の実施日	2015年5月15日
敷地面積	6,321 m ²	作成者	東藤亮
建築面積	926 m ²	確認日	2015年5月18日
延床面積	5,239 m ²	確認者	青柳直哉

「配慮シート」に
外観パースを張り付けて下さい。

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ B+: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100%
②建築物の取組み 87%
③上記+②以外の 87%
④上記+ 87%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.6

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.6

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.0

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.1

LR 環境負荷低減性

LR のスコア = 3.3

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.7

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.1

3 設計上の配慮事項		
総合 注) 設計における総合的なコンセプトを簡潔に記載してください。	A 省エネルギー 注) 「A: 省エネルギー」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。 冷房、暖房の熱源を電気エネルギーとしています 省エネ法の基準をクリアしています	
B 省資源等 注) 「B: 省資源等」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。	C 緑化 注) 「C: 緑化」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。 札幌市緑の保全と創出に関する条例に基づき緑化を行っています	D 雪処理 注) 「D: 雪処理」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される